

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年12月26日
【事業年度】	第33期（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）
【会社名】	株式会社フォーバル
【英訳名】	FORVAL CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 中島 將典
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号
【電話番号】	03 (3498) 1541(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 加藤 康二
【最寄りの連絡場所】	東京都江東区佐賀一丁目1番3号
【電話番号】	03 (6826) 8881
【事務連絡者氏名】	取締役 加藤 康二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年6月21日に提出した第33期(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものではありません。

なお、訂正後の連結財務諸表につきましては、優成監査法人により、再度監査を受けており、その監査報告書を添付しております。

また、連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出いたします。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

###### (1)連結経営指標等

#### 第2 事業の状況

##### 1 業績等の概要

###### (1)業績

###### (2)キャッシュ・フロー

##### 7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

###### (1)財政状態の分析

#### 第5 経理の状況

##### 2. 監査証明について

##### 1 連結財務諸表等

###### (1)連結財務諸表

連結貸借対照表

連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

連結包括利益計算書

連結株主資本等変動計算書

連結キャッシュ・フロー計算書

###### 注記事項

(連結損益計算書関係)

(税効果会計関係)

(セグメント情報等)

セグメント情報

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

(1株当たり情報)

(2)その他

独立監査人の監査報告書

### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_線で示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

(1)連結経営指標等

(訂正前)

決算年月	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月	平成25年3月
売上高(百万円)	34,358	32,206	32,287	34,695	35,193
経常利益(百万円)	17	478	665	846	1,216
当期純利益又は当期純損失( ) (百万円)	1,879	449	464	587	780
包括利益(百万円)	-	-	795	372	838
純資産額(百万円)	4,496	5,126	5,714	5,823	6,259
総資産額(百万円)	15,246	15,814	16,277	16,224	16,674
1株当たり純資産額(円)	288.44	340.03	384.23	395.48	436.41
1株当たり当期純利益金額又は当期 純損失金額( )(円)	136.58	32.76	34.25	43.28	57.71
潜在株式調整後1株当たり当期純利 益金額(円)	-	-	-	-	-
自己資本比率(%)	26.0	29.2	32.0	33.1	34.7
自己資本利益率(%)	35.5	10.5	9.5	11.1	14.0
株価収益率(倍)	-	7.5	8.1	6.6	8.2
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	1,188	1,132	1,184	1,331	1,309
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	163	308	125	195	163
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	847	796	555	815	1,074
現金及び現金同等物の期末残高 (百万円)	2,731	3,355	3,858	4,179	4,251
従業員数	1,027	1,025	1,024	1,114	1,153
[外、平均臨時雇用者数](人)	[55]	[51]	[47]	[36]	[81]

(省略)

(訂正後)

決算年月	平成21年 3月	平成22年 3月	平成23年 3月	平成24年 3月	平成25年 3月
売上高(百万円)	34,358	32,206	32,287	34,695	35,193
経常利益(百万円)	17	478	671	871	1,232
当期純利益又は当期純損失( ) (百万円)	1,879	449	331	649	791
包括利益(百万円)	-	-	618	455	854
純資産額(百万円)	4,496	5,126	5,537	5,728	6,180
総資産額(百万円)	15,246	15,814	16,100	16,129	16,596
1株当たり純資産額(円)	288.44	340.03	374.39	390.23	431.93
1株当たり当期純利益金額又は当期 純損失金額( )(円)	136.58	32.76	24.41	47.87	58.58
潜在株式調整後1株当たり当期純利 益金額(円)	-	-	-	-	-
自己資本比率(%)	26.0	29.2	31.5	32.8	34.5
自己資本利益率(%)	35.5	10.5	6.8	12.5	14.4
株価収益率(倍)	-	7.5	11.3	6.0	8.1
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	1,188	1,132	1,184	1,331	1,309
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	163	308	125	195	163
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	847	796	555	815	1,074
現金及び現金同等物の期末残高 (百万円)	2,731	3,355	3,858	4,179	4,251
従業員数 [外、平均臨時雇用者数](人)	1,027 [55]	1,025 [51]	1,024 [47]	1,114 [36]	1,153 [81]

(省略)

## 第2 【事業の状況】

### 1 【業績等の概要】

#### (1)業績

##### (訂正前)

(省略)

利益面では「アイコン」サービス等が順調に増加して利益率が改善したことで売上総利益が前期に比べ431百万円増加（前期比4.4%増）した一方で、販売費及び一般管理費は事業拡大等に伴う人件費の増加等があったものの事務所再編等による地代家賃の減少や、ソフトウェアやのれんの償却費の減少により前期に比べ111百万円の増加（前期比1.2%増）にとどまったことで、営業利益は1,164百万円（前期比38.0%増）、経常利益は1,216百万円（前期比43.7%増）となりました。なお、当期純利益は投資有価証券売却益を205百万円計上したこと等により780百万円（前期比32.9%増）となりました。

(省略)

##### (訂正後)

(省略)

利益面では「アイコン」サービス等が順調に増加して利益率が改善したことで売上総利益が前期に比べ431百万円増加（前期比4.4%増）した一方で、販売費及び一般管理費は事業拡大等に伴う人件費の増加等があったものの事務所再編等による地代家賃の減少や、ソフトウェアやのれんの償却費の減少により前期に比べ120百万円の増加（前期比1.3%増）にとどまったことで、営業利益は1,180百万円（前期比35.8%増）、経常利益は1,232百万円（前期比41.4%増）となりました。なお、当期純利益は投資有価証券売却益を205百万円計上したこと等により791百万円（前期比22.0%増）となりました。

(省略)

#### (2)キャッシュ・フロー

##### (訂正前)

(省略)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,309百万円（前期比1.6%減）でした。これは主に、税金等調整前当期純利益1,336百万円、減価償却費270百万円、のれん償却額168百万円、未払金の増加額591百万円があったのに対し、投資有価証券売却益204百万円、たな卸資産の増加額211百万円、未収入金の増加額516百万円、法人税等の支払額170百万円等があったためです。

(省略)

##### (訂正後)

(省略)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,309百万円（前期比1.6%減）でした。これは主に、税金等調整前当期純利益1,352百万円、減価償却費270百万円、のれん償却額152百万円、未払金の増加額591百万円があったのに対し、投資有価証券売却益204百万円、たな卸資産の増加額211百万円、未収入金の増加額516百万円、法人税等の支払額170百万円等があったためです。

(省略)

## 7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

### (1)財政状態の分析

#### (訂正前)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ450百万円増加し16,674百万円となりました。

流動資産は11,694百万円となり、前連結会計年度末に比べ339百万円増加しました。これは主としてたな卸資産が215百万円、現金及び預金が72百万円増加したことによります。

固定資産は4,979百万円となり、前連結会計年度末に比べ112百万円増加しました。これは主として、無形固定資産がのれんの償却等により163百万円減少しましたが、有形固定資産が建物の増加等で97百万円、投資その他の資産が新たに投資有価証券を取得したことを主因に178百万円増加したことによります。

流動負債は8,335百万円となり、前連結会計年度末に比べ522百万円増加しました。これは主として未払法人税等が377百万円、未払金が178百万円増加したことによります。

固定負債は2,080百万円となり、前連結会計年度末に比べ507百万円減少しました。これは主として償還期間が1年以内となったことにより流動負債に振替えられた社債が300百万円あったことに加え、長期借入金で185百万円減少したことによります。

また、純資産は配当により203百万円、自己株式の取得により148百万円減少したのに対し、当期純利益を780百万円計上したことにより、前連結会計年度末に比べ435百万円増加し6,259百万円となりました。

#### (訂正後)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ466百万円増加し16,596百万円となりました。

流動資産は11,694百万円となり、前連結会計年度末に比べ339百万円増加しました。これは主としてたな卸資産が215百万円、現金及び預金が72百万円増加したことによります。

固定資産は4,901百万円となり、前連結会計年度末に比べ128百万円増加しました。これは主として、無形固定資産がのれんの償却等により147百万円減少しましたが、有形固定資産が建物の増加等で97百万円、投資その他の資産が新たに投資有価証券を取得したことを主因に178百万円増加したことによります。

流動負債は8,335百万円となり、前連結会計年度末に比べ522百万円増加しました。これは主として未払法人税等が377百万円、未払金が178百万円増加したことによります。

固定負債は2,080百万円となり、前連結会計年度末に比べ507百万円減少しました。これは主として償還期間が1年以内となったことにより流動負債に振替えられた社債が300百万円あったことに加え、長期借入金で185百万円減少したことによります。

また、純資産は配当により203百万円、自己株式の取得により148百万円減少したのに対し、当期純利益を791百万円計上したことにより、前連結会計年度末に比べ451百万円増加し6,180百万円となりました。

## 第5 【経理の状況】

### 2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、連結会計年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の連結財務諸表及び事業年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の財務諸表について優成監査法人により監査を受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、連結会計年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の連結財務諸表及び事業年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の財務諸表について優成監査法人により監査を受けております。

また、金融商品取引法第24条の2第1項の規定に基づき、有価証券報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の連結財務諸表について、優成監査法人による監査を受け、改めて監査報告書を受領しております。

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
(中略)		
無形固定資産		
のれん	626,805	459,377
ソフトウェア	172,690	138,599
ソフトウェア仮勘定	27,530	66,101
その他	4,307	4,016
無形固定資産合計	831,333	668,095
投資その他の資産		
投資有価証券	1 2,164,645	1 2,267,264
長期貸付金	167,461	149,832
繰延税金資産	196,955	199,592
差入保証金	489,044	521,378
その他	448,621	485,210
貸倒引当金	405,861	383,598
投資その他の資産合計	3,060,866	3,239,679
固定資産合計	4,867,001	4,979,961
繰延資産		
社債発行費	2,352	515
繰延資産合計	2,352	515
資産合計	16,224,284	16,674,927
(中略)		
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,488,479	2,488,479
利益剰余金	2,144,398	1,569,210
自己株式	101,663	250,231
株主資本合計	4,392,712	4,819,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	973,175	966,520
為替換算調整勘定	1,883	2,286
その他の包括利益累計額合計	971,292	968,806
新株予約権	855	5,283
少数株主持分	458,228	465,617
純資産合計	5,823,088	6,259,039
負債純資産合計	16,224,284	16,674,927



(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
(中略)		
無形固定資産		
のれん	532,384	380,693
ソフトウェア	172,690	138,599
ソフトウェア仮勘定	27,530	66,101
その他	4,307	4,016
無形固定資産合計	736,913	589,411
投資その他の資産		
投資有価証券	1 2,164,645	1 2,267,264
長期貸付金	167,461	149,832
繰延税金資産	196,955	199,592
差入保証金	489,044	521,378
その他	448,621	485,210
貸倒引当金	405,861	383,598
投資その他の資産合計	3,060,866	3,239,679
固定資産合計	4,772,581	4,901,278
繰延資産		
社債発行費	2,352	515
繰延資産合計	2,352	515
資産合計	16,129,864	16,596,243
(中略)		
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,488,479	2,488,479
利益剰余金	2,215,582	1,628,530
自己株式	101,663	250,231
株主資本合計	4,321,528	4,760,012
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	973,175	966,520
為替換算調整勘定	1,883	2,286
その他の包括利益累計額合計	971,292	968,806
新株予約権	855	5,283
少数株主持分	434,991	446,253
純資産合計	5,728,668	6,180,355
負債純資産合計	16,129,864	16,596,243

【連結損益計算書及び連結包括利益計算書】

【連結損益計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	34,695,030	35,193,811
売上原価	24,877,094	24,944,079
売上総利益	9,817,935	10,249,731
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	44,996	44,046
給料及び手当	4,404,542	4,576,786
退職給付費用	319,845	336,379
賞与引当金繰入額	284,851	311,676
役員賞与引当金繰入額	68,000	83,100
その他	3,851,788	3,733,257
販売費及び一般管理費合計	8,974,023	9,085,247
営業利益	843,911	1,164,484
(中略)		
経常利益	846,334	1,216,310
(中略)		
特別損失		
固定資産除売却損	2 5,238	2 17,205
減損損失	3 220,893	3 8,465
訴訟関連損失	-	45,000
その他	414,411	17,947
特別損失合計	640,543	88,618
税金等調整前当期純利益	240,309	1,336,929
法人税、住民税及び事業税	143,591	586,785
法人税等調整額	507,267	91,034
法人税等合計	363,675	495,750
少数株主損益調整前当期純利益	603,985	841,179
少数株主利益	16,982	61,144
当期純利益	587,003	780,034

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	34,695,030	35,193,811
売上原価	24,877,094	24,944,079
売上総利益	9,817,935	10,249,731
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	44,996	44,046
給料及び手当	4,404,542	4,576,786
退職給付費用	319,845	336,379
賞与引当金繰入額	284,851	311,676
役員賞与引当金繰入額	68,000	83,100
その他	3,826,507	3,717,520
販売費及び一般管理費合計	8,948,742	9,069,510
営業利益	869,192	1,180,221
(中略)		
経常利益	871,615	1,232,047
(中略)		
特別損失		
固定資産除売却損	2 5,238	2 17,205
減損損失	3 163,628	3 8,465
訴訟関連損失	-	45,000
その他	414,411	17,947
特別損失合計	583,278	88,618
税金等調整前当期純利益	322,855	1,352,665
法人税、住民税及び事業税	143,591	586,785
法人税等調整額	507,267	91,034
法人税等合計	363,675	495,750
少数株主損益調整前当期純利益	686,531	856,915
少数株主利益	37,296	65,017
当期純利益	649,234	791,898

【連結包括利益計算書】  
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	603,985	841,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	231,181	6,362
持分法適用会社に対する持分相当額	77	4,169
その他の包括利益合計	231,103	2,192
包括利益	372,881	838,986
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	356,096	777,548
少数株主に係る包括利益	16,785	61,437

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	686,531	856,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	231,181	6,362
持分法適用会社に対する持分相当額	77	4,169
その他の包括利益合計	231,103	2,192
包括利益	455,427	854,722
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	418,327	789,412
少数株主に係る包括利益	37,100	65,310

【連結株主資本等変動計算書】  
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
(省略)		
利益剰余金		
当期首残高	2,527,948	2,144,398
当期変動額		
剰余金の配当	203,453	203,447
連結範囲の変動	-	1,399
当期純利益	587,003	780,034
当期変動額合計	383,550	575,187
当期末残高	2,144,398	1,569,210
(中略)		
株主資本合計		
当期首残高	4,009,263	4,392,712
当期変動額		
剰余金の配当	203,453	203,447
連結範囲の変動	-	1,399
当期純利益	587,003	780,034
自己株式の取得	100	148,568
当期変動額合計	383,449	426,619
当期末残高	4,392,712	4,819,332
(中略)		
少数株主持分		
当期首残高	502,958	458,228
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	44,730	7,389
当期変動額合計	44,730	7,389
当期末残高	458,228	465,617
純資産合計		
当期首残高	5,714,421	5,823,088
当期変動額		
剰余金の配当	203,453	203,447
連結範囲の変動	-	1,399
当期純利益	587,003	780,034
自己株式の取得	100	148,568
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	274,781	9,330
当期変動額合計	108,667	435,950
当期末残高	5,823,088	6,259,039

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
(省略)		
利益剰余金		
当期首残高	2,661,363	2,215,582
当期変動額		
剰余金の配当	203,453	203,447
連結範囲の変動	-	1,399
当期純利益	649,234	791,898
当期変動額合計	445,781	587,051
当期末残高	2,215,582	1,628,530
(中略)		
株主資本合計		
当期首残高	3,875,848	4,321,528
当期変動額		
剰余金の配当	203,453	203,447
連結範囲の変動	-	1,399
当期純利益	649,234	791,898
自己株式の取得	100	148,568
当期変動額合計	445,680	438,483
当期末残高	4,321,528	4,760,012
(中略)		
少数株主持分		
当期首残高	459,407	434,991
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	24,415	11,262
当期変動額合計	24,415	11,262
当期末残高	434,991	446,253
純資産合計		
当期首残高	5,537,454	5,728,668
当期変動額		
剰余金の配当	203,453	203,447
連結範囲の変動	-	1,399
当期純利益	649,234	791,898
自己株式の取得	100	148,568
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	254,467	13,203
当期変動額合計	191,213	451,687
当期末残高	5,728,668	6,180,355

【連結キャッシュ・フロー計算書】  
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	240,309	1,336,929
減価償却費	327,005	270,670
減損損失	220,893	8,465
のれん償却額	196,262	168,618
(中略)		
小計	1,511,431	1,470,919
(省略)		

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	322,855	1,352,665
減価償却費	327,005	270,670
減損損失	163,628	8,465
のれん償却額	170,981	152,881
(中略)		
小計	1,511,431	1,470,919
(省略)		

【注記事項】

(連結損益計算書関係)

(訂正前)

(省略)

3 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

場所	用途	種類
東京都渋谷区	フォーバルビジネスグループ	のれん
東京都新宿区	フォーバルテレコムビジネスグループ	のれん
東京都渋谷区	その他の事業	工具、器具及び備品 ソフトウェア
東京都渋谷区	遊休資産	電話加入権(利用休止分)

(省略)

のれんにつきましては、取得時に検討した事業計画において当初想定していた収益が見込めなくなったことから、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失(200,065千円)として特別損失に計上しております。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(省略)

(訂正後)

(省略)

3 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

場所	用途	種類
東京都渋谷区	フォーバルビジネスグループ	のれん
東京都渋谷区	その他の事業	工具、器具及び備品 ソフトウェア
東京都渋谷区	遊休資産	電話加入権(利用休止分)

(省略)

のれんにつきましては、取得時に検討した事業計画において当初想定していた収益が見込めなくなったことから、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失(142,800千円)として特別損失に計上しております。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(省略)



(税効果会計関係)

(訂正前)

(省略)

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
法定実効税率	40.69%	38.01%
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	28.29	5.65
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	1.98	0.36
住民税均等割	15.32	2.98
持分法による投資損益	6.00	0.24
のれん償却額	24.91	3.02
のれん減損損失	33.88	-
評価性引当額の減少	342.08	11.48
その他	1.26	0.50
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	44.89	-
税効果会計適用後の法人税等の負担率	151.34	37.08

(省略)

(訂正後)

(省略)

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
法定実効税率	40.69%	38.01%
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	21.06	5.58
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	1.48	0.35
住民税均等割	11.40	2.94
持分法による投資損益	4.47	0.24
のれん償却額	15.35	2.55
のれん減損損失	18.00	-
評価性引当額の減少	254.62	11.35
その他	0.93	0.49
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	33.41	-
税効果会計適用後の法人税等の負担率	112.64	36.65

(省略)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

(省略)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,105,553	12,401,376	7,888,265	34,395,195	299,834	34,695,030
セグメント間の内部売上 高又は振替高	769,578	1,042,689	43,980	1,856,248	27,349	1,883,597
計	14,875,132	13,444,066	7,932,245	36,251,443	327,183	36,578,627
セグメント利益	502,194	336,312	152,037	990,543	7,498	998,042
セグメント資産	8,524,387	5,412,151	2,176,267	16,112,806	111,477	16,224,284
その他の項目						
減価償却費	145,741	157,277	12,938	315,956	11,049	327,005
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	159,038	136,632	30,497	326,168	1,017	327,186

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおり  
ます。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,211,597	11,033,556	8,605,963	34,851,117	342,693	35,193,811
セグメント間の内部売上 高又は振替高	635,413	958,462	35,680	1,629,556	19,144	1,648,701
計	15,847,011	11,992,019	8,641,643	36,480,674	361,838	36,842,512
セグメント利益	623,429	488,288	160,482	1,272,200	25,214	1,297,415
セグメント資産	9,376,791	4,754,360	2,381,154	16,512,306	162,621	16,674,927
その他の項目						
減価償却費	107,695	146,787	15,952	270,436	234	270,670
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	150,063	152,943	52,277	355,284	430	355,714

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおり  
ます。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	990,543	1,272,200
「その他」の区分の利益	7,498	25,214
セグメント間取引消去	19,233	26,558
のれんの償却額	147,085	106,372
棚卸資産の調整額	12,188	-
連結財務諸表の営業利益	843,911	1,164,484

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,112,806	16,512,306
「その他」の区分の資産	111,477	162,621
連結財務諸表の資産合計	16,224,284	16,674,927

(省略)

(訂正後)

(省略)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,105,553	12,401,376	7,888,265	34,395,195	299,834	34,695,030
セグメント間の内部売上 高又は振替高	769,578	1,042,689	43,980	1,856,248	27,349	1,883,597
計	14,875,132	13,444,066	7,932,245	36,251,443	327,183	36,578,627
セグメント利益	502,194	336,312	152,037	990,543	7,498	998,042
セグメント資産	8,524,387	5,317,731	2,176,267	16,018,386	111,477	16,129,864
その他の項目						
減価償却費	145,741	157,277	12,938	315,956	11,049	327,005
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	159,038	136,632	30,497	326,168	1,017	327,186

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおり  
ます。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,211,597	11,033,556	8,605,963	34,851,117	342,693	35,193,811
セグメント間の内部売上 高又は振替高	635,413	958,462	35,680	1,629,556	19,144	1,648,701
計	15,847,011	11,992,019	8,641,643	36,480,674	361,838	36,842,512
セグメント利益	623,429	488,288	160,482	1,272,200	25,214	1,297,415
セグメント資産	9,376,791	4,675,676	2,381,154	16,433,622	162,621	16,596,243
その他の項目						
減価償却費	107,695	146,787	15,952	270,436	234	270,670
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	150,063	152,943	52,277	355,284	430	355,714

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおり  
ます。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	990,543	1,272,200
「その他」の区分の利益	7,498	25,214
セグメント間取引消去	19,233	26,558
のれんの償却額	121,804	90,636
棚卸資産の調整額	12,188	0
連結財務諸表の営業利益	869,192	1,180,221

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,018,386	16,433,622
「その他」の区分の資産	111,477	162,621
連結財務諸表の資産合計	16,129,864	16,596,243

(省略)

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

(訂正前)

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位:千円)

	フォーバル ビジネスグループ	フォーバル テレコム ビジネスグループ	モバイルショップ ビジネスグループ	その他 (注)	合計
減損損失	146,477	57,265	-	17,150	220,893

(注)「その他」の金額は、報告セグメントに配分されていないモバイルID事業に係る金額であります。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(省略)

(訂正後)

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位:千円)

	フォーバル ビジネスグループ	フォーバル テレコム ビジネスグループ	モバイルショップ ビジネスグループ	その他 (注)	合計
減損損失	146,477	-	-	17,150	163,628

(注)「その他」の金額は、報告セグメントに配分されていないモバイルID事業に係る金額であります。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(省略)

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

(訂正前)

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位:千円)

	フォーバル ビジネスグループ	フォーバル テレコム ビジネスグルー プ	モバイルショップ ビジネスグルー プ	その他	合計
当期償却額	143,433	46,957	5,870	-	196,262
当期末残高	392,414	213,219	21,171	-	626,805

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位:千円)

	フォーバル ビジネスグループ	フォーバル テレコム ビジネスグルー プ	モバイルショップ ビジネスグルー プ	その他	合計
当期償却額	124,223	38,524	5,870	-	168,618
当期末残高	273,482	170,595	15,300	-	459,377

(訂正後)

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位:千円)

	フォーバル ビジネスグループ	フォーバル テレコム ビジネスグルー プ	モバイルショップ ビジネスグルー プ	その他	合計
当期償却額	143,433	21,676	5,870	-	170,981
当期末残高	392,414	118,798	21,171	-	532,384

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位:千円)

	フォーバル ビジネスグループ	フォーバル テレコム ビジネスグルー プ	モバイルショップ ビジネスグルー プ	その他	合計
当期償却額	124,223	22,787	5,870	-	152,881
当期末残高	273,482	91,911	15,300	-	380,693

( 1 株当たり情報 )  
( 訂正前 )

	前連結会計年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月31日)
1株当たり純資産額	395.48円	436.41円
1株当たり当期純利益金額	43.28円	57.71円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月31日)
当期純利益(千円)	587,003	780,034
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	587,003	780,034
期中平均株式数(株)	13,563,361	13,517,111
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	(連結子会社) ㈱フォーバル・リアルストレート第3回新株予約権 普通株式 5,300株	(連結子会社) ㈱フォーバル・リアルストレート第3回新株予約権 普通株式 5,196株 ㈱フォーバル・リアルストレート第4回新株予約権 普通株式 5,744株

( 訂正後 )

	前連結会計年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月31日)
1株当たり純資産額	390.23円	431.93円
1株当たり当期純利益金額	47.87円	58.58円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月31日)
当期純利益(千円)	649,234	791,898
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	649,234	791,898
期中平均株式数(株)	13,563,361	13,517,111
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	(連結子会社) ㈱フォーバル・リアルストレート第3回新株予約権 普通株式 5,300株	(連結子会社) ㈱フォーバル・リアルストレート第3回新株予約権 普通株式 5,196株 ㈱フォーバル・リアルストレート第4回新株予約権 普通株式 5,744株

( 2 ) 【その他】  
( 訂正前 )

当連結会計年度における四半期情報等

(累計期間)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	当連結会計年度
売上高(百万円)	8,480	17,102	25,576	35,193
税金等調整前四半期(当期) 純利益金額(百万円)	165	449	631	1,336
四半期(当期)純利益金額 (百万円)	77	217	366	780
1株当たり四半期(当期)純 利益金額(円)	5.73	16.06	27.05	57.71

(会計期間)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
1株当たり四半期純利益金額 (円)	5.73	10.33	10.99	30.91

(訂正後)

当連結会計年度における四半期情報等

(累計期間)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	当連結会計年度
売上高(百万円)	8,480	17,102	25,576	35,193
税金等調整前四半期(当期) 純利益金額(百万円)	169	457	643	1,352
四半期(当期)純利益金額 (百万円)	80	223	375	791
1株当たり四半期(当期)純 利益金額(円)	5.95	16.50	27.70	58.58

(会計期間)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
1株当たり四半期純利益金額 (円)	5.95	10.55	11.20	31.13



## 独立監査人の監査報告書

平成25年12月25日

株式会社フォーバル

取締役会 御中

### 優成監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 加藤 善孝 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 須永 真樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている株式会社フォーバルの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の訂正後の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項、その他の注記及び連結附属明細表について監査を行った。

### 連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社フォーバル及び連結子会社の平成25年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### その他の事項

有価証券報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の連結財務諸表に対して平成25年6月18日に監査報告書を提出した。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（有価証券報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。